株式会社やまみと広島ガス株式会社が 2023 年度省エネ大賞「資源エネルギー庁長官賞(共同実施分野)」を受賞

株式会社やまみ 広島ガス株式会社

株式会社やまみ(本社:三原市沼田西町、代表取締役社長:山名 徹、以下「やまみ」)と広島ガス株式会社(本社:広島市南区、代表取締役社長 社長執行役員:松藤 研介、以下「広島ガス」)は、「LNG 冷熱を活用した豆腐メーカーと都市ガス工場の相互連携による省エネ」に関して、2023年度省エネ大賞(省エネ事例部門)の「資源エネルギー庁長官賞(共同実施分野)」を受賞することが決定しました。

省エネ大賞は、事業者や事業場等において実施した他社の模範となる優れた省エネ・脱炭素の取り組みや、省エネ性・CO₂削減において優れた製品・ビジネスモデルを表彰するもので、一般財団法人省エネルギーセンターが経済産業省の後援を受け、主催されています。

今回の受賞は、隣接するやまみ本社工場と広島ガス備後工場において、都市ガスを製造する過程の LNG 冷熱を熱融通することで、大幅な省エネ効果を実現した点や、異業種による事業連携の省エネ活動が高く評価されたものです。

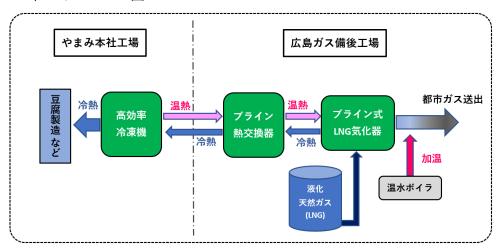
当社は、今後もビジネスパートナーとの連携を図りつつ、エネルギーの効率的利用に関する取り組みを展開することで、カーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

【熱融通事業の概要】

1. 省エネ・省 CO₂効果

やまみ本社工場では冷凍設備電力使用量を削減し、広島ガス備後工場では LNG 気化燃料を削減したことで、両事業者合わせて、大幅な省エネルギー(原油換算量 1,842kL/年)と CO2排出量の削減 (CO2換算量 2,688t/年) を実現しました。

2. エネルギーフロー図





やまみ本社工場(写真奥)と広島ガス備後工場(写真右手前)

以上